

PRESS RELEASE カテゴリー>イベント情報

2018. 10. 19

上野動物園で開催決定！

「見つけて！たべて！たべっ子どうぶつスタンプラリー」イベント

株式会社ギンビス（本社：東京都中央区 代表取締役社長：宮本周治）は、この度ロングセラー商品「たべっ子どうぶつビスケット」の発売40周年を記念し、恩賜上野動物園（東京都台東区）にてお子様から大人まで楽しんでいただけるリアルイベントを開催いたします。



本イベントは、動物の形をした「たべっ子どうぶつビスケット」と、実際の動物を見て回るスタンプラリー形式のゲームです。すべてのスタンプを集めてゴールに来ていただいた方に「上野動物園限定たべっ子どうぶつステッカー」と「たべっ子どうぶつビスケット」をプレゼントいたします。（先着順／数量限定）



▲「上野動物園限定たべっ子どうぶつステッカー」イメージ



▲「たべっ子どうぶつビスケット」イメージ

※写真はイメージです。

今回のイベントを実施するにあたり、当社は「ジャイアントパンダ保護サポート基金」※1に協賛しています。

《イベント概略》

「見つけて！たべて！たべっ子どうぶつスタンプラリー」

●日時：2018年11月2日（金）～4日（日）

スタンプラリーご参加時間9時30分～16時00分予定、スタンプラリー用紙配布は15時00分まで予定

※スタンプラリー用紙無くなり次第終了

●場所：上野動物園 〒110-8711東京都台東区上野公園9-83

※イベント内容は変更する可能性があります。

《参考情報》

上野動物園は、1882（明治15）年に農商務省所管の博物館付属施設として開園した、日本で最初の動物園です。1886（明治19）年には宮内省所管になり、1924（大正13）年には皇太子殿下（昭和天皇）のご成婚を記念して、東京市に下賜されました。第2次大戦中には、猛獣処分と呼ばれる悲しい出来事がありましたが、これまで上野動物園は「生きた博物館」として世界各地から集まったさまざまな動物を展示してきました。

また、都立動物園でありながら、日本を代表する動物園としても機能しており、1972（昭和47）年には、日中国交回復を記念しジャイアントパンダが来園し、大変なにぎわいを見せました。上野動物園は、多くの動物において繁殖に成功しており、その長い年月で培ってきた飼育技術を活かして、様々な動物の魅力的な展示に取り組み、また多くの方々に楽しんでいただきながら、野生生物保全の重要性を伝えています。

※1「ジャイアントパンダ保護サポート基金」について

絶滅の危機が叫ばれているジャイアントパンダ。国際的な保全活動が進められる中、東京都においても、中国と共同でジャイアントパンダと生息地の保全活動を行う「ジャイアントパンダ繁殖研究プロジェクト」をスタートさせ、2011年2月に2頭のジャイアントパンダを上野動物園に迎えました。2017年6月には「シャンシャン（メス）」が誕生し、順調に成長しています。これからも日々の行動観察や健康管理を行うとともに、1頭でも多くのパンダが増えるよう、動物園での繁殖に力を入れております。

このプロジェクトを支援するため、公益財団法人東京動物園協会では「ひろげよう！パンダの夢」を合言葉に、「ジャイアントパンダ保護サポート基金」を運営しています。



ジャイアントパンダ保護サポート基金ロゴマーク